

事務事業名		高野辰之記念会事務局		目標設定日	平成29年3月1日
総合計画体系	基本政策	—	総合計画に記述のない事務事業	部・局	くらしと文化部
	政策	—	—	課・室	高野辰之記念館
	施策	—	—	係	
予算体系	会計	団体事務局事務		内線電話	8125
	款	—	***	実施計画	
	項	—	***	—	
	目	—	***	実施期間	
				平成24年度	～

目指す姿	対象（誰のために）	意図（どのような状態にしたいのか）
	会員及び愛好者	満足度の高い会務運営と会員増を図る。
現状・課題	地域の盛り上りに欠けるほか、現行の組織形態、会費収入では事業が制限される。	
市が行う理由及びその根拠	その他	高野辰之記念会規約
事務事業概要	高野辰之の偉業をたたえ、これに関する事業を行い、地域振興と文化向上に寄与する。	
平成29年度の活動指標 アウトプット	活動内容	
	高野辰之記念会新規加入促進	通年
	研修視察の開催	1回

事務イン プット コスト	項目	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	予算額	当初予算	円		
補正予算		円			—
合計		円	0	0	0
決算（見込）額 A		円			—
H29は予算額	国庫支出金	円			
	県支出金	円			
	市債	円			
	その他特定財源	円			
	一般財源	円	0	0	0
	正規職員数	人		0.20	0.20
	人件費 B	円	0	1,321,400	1,321,400
	総事業費 A+B	円	0	1,321,400	1,321,400
	市民1人当たりコスト	円	0	30	30

成果指標	アウトカム	方向	平成27年度		平成28年度		平成29年度		
新規会員加入促進		増加	目標	10	人	10	人	10	人
			成果	35	人	9	人	—	
研修視察		維持	目標	1	回	1	回	1	回
			成果	1	回	1	回	—	
成果指標と目標値の設定理由	この成果指標の人数を増やすことにより、より多くの方々から関心を寄せられることとなるため。								

平成29年度の 実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	会員が満足感を持てる事業を行い、会員の増加及び記念会の活性化を図る。						

